

(その1)

地球温暖化対策結果報告書

1 地球温暖化対策事業者等の概要

(1) 地球温暖化対策事業者等の氏名等

地球温暖化対策事業者等の氏名 (法人にあっては名称及び代表者又は管理者の氏名)	東京臨海リサイクルパワー株式会社 代表取締役社長 尾中 郁夫
地球温暖化対策事業者等の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都江東区青海三丁目地先

(2) 事業所の概要

事業所の名称	東京臨海リサイクルパワー スーパーエコプラント		
事業所の所在地	東京都江東区青海三丁目地先		
業種等	事業の業種	分類番号	Q85 Q:サービス業(他に分類されないもの) ▼ 廃棄物処理業 ▼
		産業分類名	廃棄物処理業
	事業所の種類	主たる用途	※部門分類 <input type="radio"/> 産業 <input checked="" type="radio"/> 業務
			<input type="radio"/> 工場 <input type="radio"/> 熱供給施設 <input type="radio"/> 上水道・下水道施設 <input type="radio"/> 廃棄物処理施設 <input checked="" type="radio"/> 事務所 <input type="radio"/> 商業施設 <input type="radio"/> 宿泊施設 <input type="radio"/> 教育施設 <input type="radio"/> 医療施設 <input type="radio"/> 文化施設
			<input type="radio"/> その他 ()
建物の使用形態	<input type="checkbox"/> テナントビル等に該当		
事業の概要	産業廃棄物と感染性医療廃棄物の受入、焼却、溶融並びに発電		
主なテナント事業者等の概要 (テナントビル等の場合に記載)	(1)	テナント事業者等の名称	
	(2)	テナント事業者等の名称	
	(3)	テナント事業者等の名称	
敷地面積		29,108	m ²
建物の延べ面積		19,675	m ²

(3) 担当部署

計画の担当部署	連絡先	名称	プラント部
		電話番号	03-6327-3214
		ファクシミリ番号	03-3527-8012
		電子メールアドレス	
公表の担当部署	連絡先	名称	企画・総務部
		電話番号	03-6327-3190
		ファクシミリ番号	03-5500-1088
		電子メールアドレス	

(その2)

(4) 地球温暖化対策結果報告書の公表方法

公表期間	平成21年7月1日 ~ 平成22年12月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス: http://www.tgn.pr.jp/tokyorp/
	<input type="checkbox"/> 窓口で閲覧	閲覧場所: 所在地: 閲覧可能時間:
	<input type="checkbox"/> 冊子	冊子名: 入手方法:
	<input type="checkbox"/> その他	

2 計画期間

19 年度 ~ 21 年度

3 温室効果ガスの総排出量の状況

(1) 計画期間の最終年度の温室効果ガスの総排出量

単位:t(二酸化炭素換算)

CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計
17,762						17,762

(2) 基準排出量及び計画期間の最終年度までの温室効果ガスの総排出量の推移 単位:t(二酸化炭素換算)

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
総排出量	33,018	25,558	17,425	17,762		
基準排出量 比増減率		23%	47%	46%		

4 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の状況及び排出抑制に係る措置の実施状況(総括)等

(1) 温室効果ガスの排出の量

(計画終了年度: 21 年度)

ア 計画期間の最終年度の温室効果ガスの排出の量

単位:t(二酸化炭素換算)

CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計
17,762						17,762

イ 計画期間の最終年度の建物の延べ面積当たりの温室効果ガスの排出の量の状況等

(業務部門に該当する場合のみ記載)

建物の延べ面積当たりの温室効果ガスの排出の量	902.7 kg/m ² ・年
建物の延べ面積当たりのエネルギー消費量	3,830 MJ/m ² ・年

ウ 基準排出量及び計画期間の最終年度までの温室効果ガスの排出の量の推移 単位:t(二酸化炭素換算)

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
排出量	33,018	25,558	17,425	17,762		
基準排出量 比増減率		23%	47%	46%		

(2) 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況及び目標の達成状況

対策分類ごとの措置の実施状況(実施の有無)	基本対策	<input type="radio"/> すべて完了 <input type="radio"/> 一部完了 <input type="radio"/> 未実施 <input checked="" type="radio"/> 計画なし
	うち、運用対策	<input type="radio"/> すべて実施 <input type="radio"/> 一部実施 <input type="radio"/> 未実施 <input checked="" type="radio"/> 計画なし
	目標対策	<input checked="" type="radio"/> すべて完了 <input type="radio"/> 一部完了 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 計画なし

目標の達成状況	推計実績削減量(目標対策分)	1,406 t-CO ₂
	推計実績削減率(目標対策分)	4.2%

基準年度中に完了した削減対策のうち、目標対策に相当するものの実施による削減率	
--	--

(その3)

5 自動車等に係る温室効果ガスの排出の状況及び排出抑制に係る措置の実施状況(総括)

(1) 温室効果ガスの排出の量

ア 計画期間の最終年度の温室効果ガスの排出の量

単位:t(二酸化炭素換算)

CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計

イ 基準排出量及び計画期間の最終年度までの温室効果ガスの排出の量の推移

単位:t(二酸化炭素換算)

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
排出量						
基準排出量 比増減率						

(2) 温室効果ガス排出の抑制に係る措置の実施状況

排出の抑制に係る措置の実施状況

すべて完了 一部完了 未実施 計画なし

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況等に関する自己評価

(1) 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況等の総括

計画通り平成19年度中に2件の目標対策改造工事を計画通り実施し、4.2%の温室効果ガスの排出を抑制することが出来ました。

また、灯油の代替燃料としてリサイクル油を優先的に活用することにより、灯油使用量を約70%削減し、大幅な温室効果ガスの排出を抑制することが出来ました。

(2) 次期計画期間における取組方針

当社では補助燃料である灯油の代替燃料として、リサイクル油の活用について当社設備への適応性、環境性能等を調査し、消防当局並びに東京都のご支援・ご理解を得て、平成19年下半期より本格導入いたしました。21年度以降も更なるリサイクル油の導入量拡大について取り組んでいきたいと思っております。

(その5)

(2) 再生可能エネルギーの導入に係る措置

ア 再生可能エネルギーの導入に係る考え方

当社は政府より「新エネルギー等発電設備（RPS制度）認定発電所」として認定を受け、廃棄物に混入するバイオマスを効率よく燃焼させ、廃棄物発電を行い、地球温暖化防止に寄与しております。

イ 再生可能エネルギーの導入計画及び前年度末における導入実績
(事業所内で設備導入を行うものに限る。)

再生可能エネルギーの種類(発電)	単位	実績導入量	計画導入量	概要 (導入時期、規模、方法等)
	kWh			
	kWh			
	kWh			
計	kWh			

再生可能エネルギーの種類(熱利用)	単位	実績導入量	計画導入量	概要 (導入時期、規模、方法等)
	GJ			
	GJ			
	GJ			
計	GJ			

8 事業所内で実施する温室効果ガスの排出の抑制に係るその他の措置

(1) 事業所における再生可能エネルギーの環境価値の保有

種類	単位	実績導入量	計画導入量	概要 (導入時期、規模、方法等)
	kWh			
	kWh			
	kWh			
計	kWh			

(2) その他の取組

事項	取組概要	
テナント事業者等への還元のための措置		
廃棄物の削減	削減予定量 t	実績 t
グリーン調達		
物流の効率化		
その他、社員の通勤における削減対策等		